

鴻巣市議会議員

無所属



<http://www.namiki-masatoshi.com/>

討議資料

なみき
並木まさとし

議会報告レポート第⑨号

42歳

発行者 鴻巣市議会議員 並木正年

ホームページ更新中!

〒365-0038 鴻巣市本町3-10-30 048-541-0201

並木 まさとし

namikimasatoshi72@yahoo.co.jp

皆さんこんにちは。とても寒い日が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか？

鴻巣市議会12月定例会は12月4日から12月21日まで開会され、平成24年度の一般会計補正予算として10億3,941万円の追加となり予算総額391億9,862万円となりました。

*** 補正予算の主な内容**

* 常光小・松原小・下忍小・屈巢小・西中の体育館の耐震補強工事

『市内19小学校・8中学校が25年度ですべて完了します』

* エルミ鴻巣アネックスビル3F 4月開設予定のパスポートセンター整備事業

* エルミ鴻巣アネックスビル3F 1月7日開設予定のジョブサポートこうのす運営事業

『就労支援センター(ハローワーク)・障がい者就労支援センター』

エルミ鴻巣 アネックスビル 今後の予定



4階	映画館(7ホール)・多目的ホール2ホール(131席・159席) *多目的ホールはカラオケ・音楽活動など、イベント発表に利用可 平成25年7月オープン予定	
3階	市民活動センター 1月7日(月)障がい者就労支援・就労支援センター開館 子育て交流センター・パスポートセンター4月オープン予定	
2階	スポーツクラブ アスリエ	サイゼリア
1階	中央図書館	駐車場

9月議会の一般質問によって踏切の改築が実現しました!



松山新道踏切
(小山屋食堂前)

市道A-2041号線
(昭和48年5月まで県道でした)



市民協働行政 防犯灯のLED化の推進

質問 市内には9,500基を超える防犯灯が設置されています。球切れ・故障などの修繕費に1,100万円、電気料金3,600万円など計5,000万円以上の経費がかかっていますので、**埼玉県ふるさと創造資金**（補助金）を活用して維持管理費の削減を図っていきべきだと思います。また、昨年の震災後には93の公共施設で節電に取り組んだ結果、政府の示した15%の削減目標を大きく上回る28%の削減（85万3,000^キワット）を達成し、1,167万円の節約になりました。財政面を考慮して早い段階で導入し、省エネの推進・環境への配慮などは自治体が進んで取り組んでいきべきだと思います。

***埼玉県ふるさと創造資金** 埼玉エコタウンプロジェクトとの相乗効果によって、エネルギーの地産地消を推進。創エネ・省エネ推進地域づくり支援事業。今年度は戸田市（LED防犯灯導入温暖化対策）北本市（街灯LED化推進）寄居町（町内全LED化）東松山市（LED省エネと木質バイオマス低炭素なまちづくり）など12市町を認定。

答弁 電気料金の値上げに伴い、昨年と比較すると1.3倍の電気料金となりました。LED防犯灯を導入した場合は3～5倍のイニシャルコストがかかりますが、ランニングコストである電気料金と修繕費を加算した時、LED導入後には3～4年でトータルコストが安くなる試算ができました。LEDが電気料金以外のコストがかからなければ、約10年後には蛍光防犯灯の方が2倍近くのコストがかかる事になりますので、LEDの導入は財政面を考えると非常に効果があります。設置数が多いことから財政面に目途がつき次第、早急に事業を進めます。

教育行政 生きる力をはぐくむ学校教育の充実

質問 市内全小・中学校では平成18年より『個に応じたきめ細やかな指導』を充実させるため、いきいき先生を配置しています。

今年度は56名が配置された事で児童・生徒へ効果が出ています学習面や生活面での支援が必要なケースが多くなっていますので来年度の増員に向けた教育委員会の考えについて。



答弁 本市では、いきいき先生をはじめとする多くの市費臨時職員を小・中学校に配置して教育指導・学校生活の補助・学校図書の運営支援をおこなっています。また、特別に支援が必要な子どもへの対応では、寄り添いながらの丁寧な支援によって学級全体が落ち着いて学習できるようになっています。学習面では、集力が保てるような支援や準備の声かけに取り組むことで担任と連携を図っています。いきいき先生の細かい指導で不登校やイジメも適切に対応できていますので、来年度も増員を図りたいと考えています。

*その他におこなった質問 鴻巣観光戦略の制定 情報発信と宣伝の拡大による「鴻巣」知名度アップ

～主な行政報告～

*25年度の職員採用試験 一般事務職157名の応募により11名が合格（上級10名・中級1名）
保育士53名の応募により8名が合格

*国民健康保険税 所得割・資産割（固定資産税）・均等割（世帯）・平等割（一人づつ）の現行4方式を4月から所得割・均等割りの2方式へ移行予定（年間約2億円の減税になります）
固定資産税に関わる負担が大きいため23年9月議会で取り上げました！

*三谷橋大間線（鴻神社交差点～JR下をくぐって西口へ抜ける道路）平成25年4月2日に開通式予定